

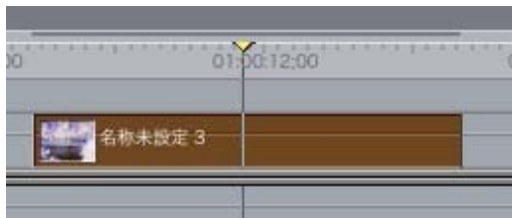
# FxScript Trial

## 8点表示機

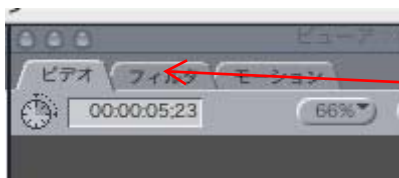
- ・ フィルターの設定
- ・ プラグの機能
- ・ ナビゲーション機能の解説

# Filterの設置

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。  
そしてFCPを立ち上げる。（プラグは起動したときしか読まない）

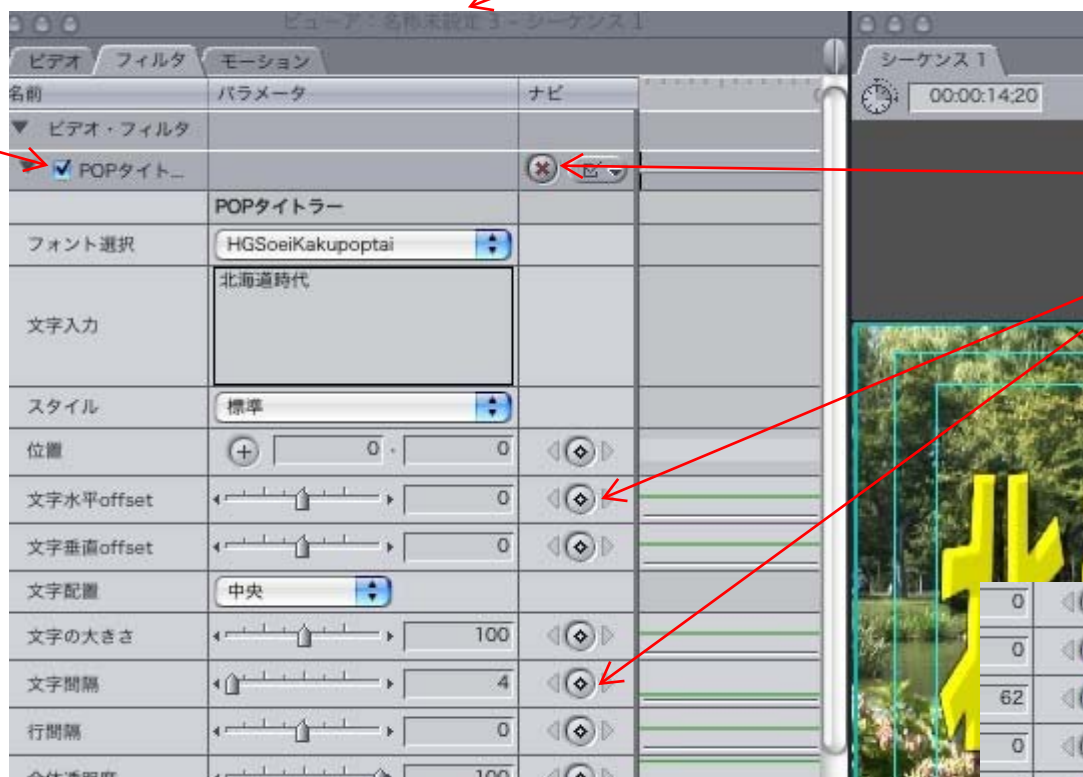


次にシーケンス上の映像をクリックして上方のエフェクト内のフィルターを選びFxScript Trial内の効果を選択する。



フィルターがセットされたのでビューアーのフィルターを押す。

ここを押すと効果がパスされる



## ナビゲーション

ここを押すとナビゲーションの設定が全部クリアされる

項目ごとに設定

シーケンスの映像の進み具合に応じて数値を変化させる。これでレンダリングをかけると連続的に効果が変化する。



画像に設定されたプラグ

# 8点表示機

8点表示機の狙いは最高8点までの標示が可能です。ランドスケープ系（地図等）の地名標示や産業用の機器の名称等の応用を狙いに設計しています。横一行だけの制約はありますが長方形、丸、楕円の座布団とボーダーを設定することができます。



## 共通設定

個別フォントと全体統一フォントの設定を行う事ができます。  
統一フォント設定時のフォント設定  
8個全体の透明度の設定ができます。

## 表示設定（1～8まで共通）

このon/offは各8個全部に装着されておりおります。  
座布団の形を正方形、円形に設定する事ができます。  
透明度は文字と座布団の両方の透明度を設定できます。

## 個別フォント設定時のフォント設定

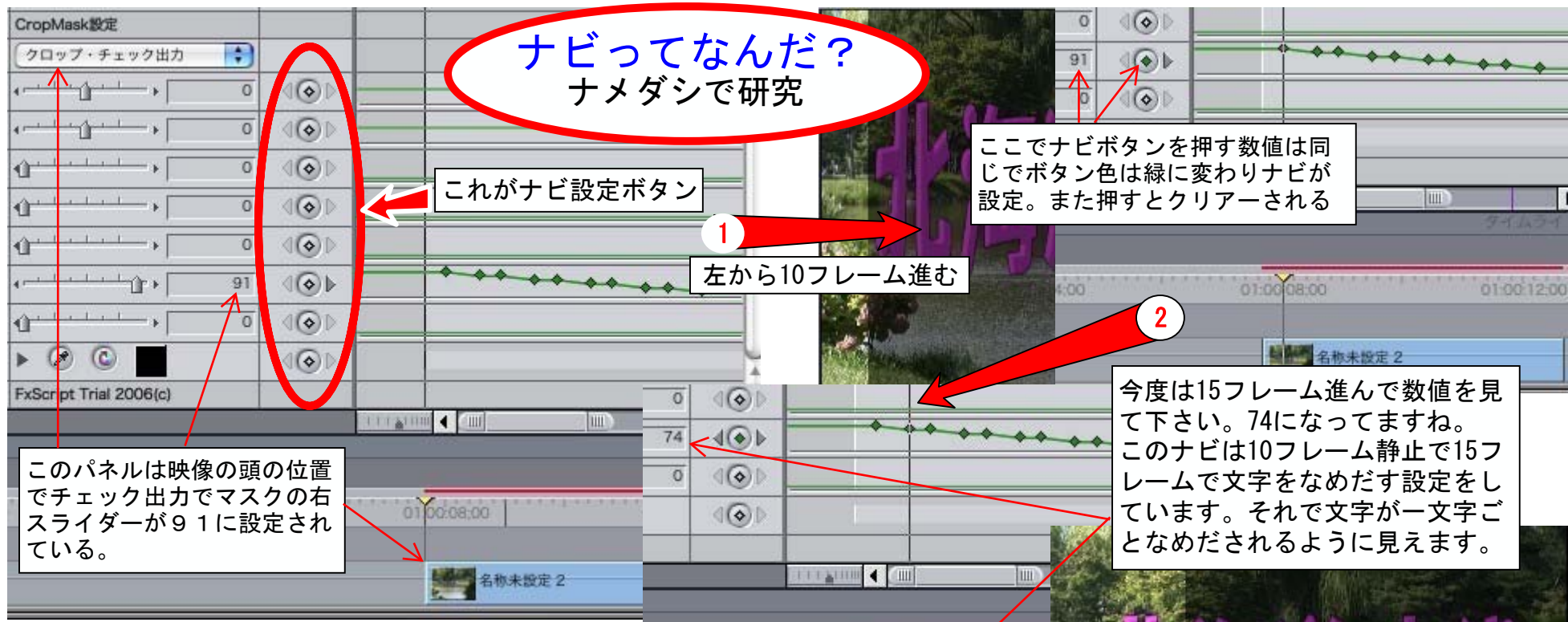
標準、太文字、イタリック、イタリック太文字の文字設定  
テキスト入力は横一行で限定しています。  
テキストの横位置の設定  
テキストの縦位置の設定  
テキストの大きさの設定  
テキストの色の設定

デモご購入はココをクリック

座布団の横の長さを設定できます。（特に円形、楕円の設定用）  
座布団の縦の長さを設定できます。（特に円形、楕円の設定用）  
座布団とボーダーだけの透明度の設定が出来ます。  
座布団の色が設定できます。

座布団のボーダーラインの幅を設定できます。  
ボーダーラインの色の設定が出来ます。

標示入力は1しか見えていませんが以下8まで同じ入力が続いています。



ナビってなんだ?  
ナメダシで研究

これがナビ設定ボタン

1  
左から10フレーム進む

ここでナビボタンを押す数値は同じでボタン色は緑に変わりナビが設定。また押すとクリアされる

2

今度は15フレーム進んで数値を見て下さい。74になってますね。このナビは10フレーム静止で15フレームで文字をなめだす設定をしています。それで文字が一文字ごとなめだされるように見えます。

このパネルは映像の頭の位置でチェック出力でマスクの右スライダーが91に設定されている。

右のタイミングをそのまま進めて最後の一文字まで行った設定。数値が24.5まで変化しているのがわかります。

3

デモ映像を見る  
クリック



**ナビゲーションの説明**

ナビは最初にボタンを押したら設定モードに入り時間軸を進めるに従い数値を変化させるかナビボタンを押すことで設定されます。設定が終わったらレンダリングをかけるとポイント、ポイントのキーフレーム（ナビで設定した位置）間が自動的に計算され動きが連続して見ることが出来るようになります。

フィルター系のプラグでナビボタンのあるものは全てナビ設定が出来、連続して効果をコントロールすることができます。